

事業シート(令和3年度決算)

n_上水道事業_1

事業名	11100 営業費用(原水及び浄水費、配水及び給水費、総係費、減価償却費他)	予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	水道事業費用		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	1	営業費用		水道ビジョン・経営戦略、過疎地域持続的発展計画				
担当課	水道部 上水道課	内線	2254	目		根拠計画					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 安全で安心な水を安定して供給する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 水道料金収納率の向上により資金を確保する。 予防的な修繕等の実施により、施設の延命化を図る。 指定管理者の管理範囲を拡大し、取水から配水管まで管理委託する。 高山市水道水源保全条例に基づき、水源地域を保全する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
上水道基幹管路の耐老化率	29.7%	30.5%	35%
上水道の有収率	73.23%	71.81%	85%
「安全でおいしい水が提供され、汚水対策が適切に行われている」と感じている市民の割合	92.4%	93.0%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2			R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	1,670,619	1,599,100	1,626,720	1,637,480	1,597,890	△ 1,210	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他()							
一般財源	1,670,619	1,599,100	1,626,720	1,637,480	1,597,890	△ 1,210	
個票枝番	主な事業内容						
	指定管理委託料	480,875	480,875	477,050	479,126	479,126	△ 1,749
	水道施設修繕費	93,043	66,308	73,000	83,000	65,651	△ 657
	量水器取替委託	29,700	24,654	34,800	34,800	33,261	8,607
	減価償却費	912,791	906,425	910,332	910,332	907,426	1,001
	資産減耗費	31,821	21,051	22,925	22,925	17,005	△ 4,046

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		727,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 要求額(d)-(c)	
1,627,003	1,626,770	1,626,770	50	
1,627,003	1,626,770	1,626,770	50	
査定額	説明			
478,440				
80,600				
23,400				
912,254				
22,927				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 水道料金現年度分収納率 99.1% 給水原価 161.45円/㎡ 給水人口 85,203人 有収率 73.23% 給配水管修繕 139件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 水道料金について令和3年度からのコンビニ収納や電子マネー決済の実施に向けて、検討・調整・準備を行った。 新型コロナウイルス感染症にかかる水道料金の納付猶予を行った。 コロナ禍により業務用途の水道使用量が大きく落ち込んだため、水道料金収入で、水を供給する費用を賄うことができない「原価割れ」の状況に陥っており、厳しい経営状況となっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 安全安心な水道水の安定供給に向けて、効率的な漏水調査や管路修繕により有収率の向上に努める。 公営企業として収入を確保し受益者負担の公平性も確保する観点から、できる限りの徴収努力と債権の適正管理に努める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 水道料金現年度分収納率 99.3% 給水原価 161.85円/㎡ 給水人口 83,896人 有収率 71.81% 給配水管修繕 139件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> コンビニ収納や電子マネー決済など水道料金の収納方法の拡充により、水道利用者に対する利便性の向上を図った。 業務用途の水道使用量がコロナ禍以前に回復しないため、水道料金収入で、水を供給する費用を賄うことができない「原価割れ」の状況に陥っており、厳しい経営状況が続いている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 安全安心な水道水の安定供給に向けて、効率的な漏水調査や管路修繕により有収率の向上に努める。 公営企業として収入を確保し受益者負担の公平性も確保する観点から、できる限りの徴収努力と債権の適正管理に努める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設管理の実施に必要な経費を計上 老朽化した設備、配水管等の修繕に必要な経費を計上 水道料金の収納に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

n_上水道事業_1

事業シート(令和3年度決算)

n_上水道事業_2

事業名	12100 営業外費用(支払利息、消費税、雑支出、特別損失)	予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	まちづくりの方向性		根拠計画	水道ビジョン・経営戦略、過疎地域持続的発展計画	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	水道事業費用		まちづくり戦略					
			項	2	営業外費用							
			目									
担当課	水道部 上水道課	内線	2254									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・上水道施設整備に伴い起こした企業債の利子償還等
----	--------------------	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
上水道基幹管路の耐震化率	29.7%	30.5%	35%
上水道の有収率	73.23%	71.81%	85%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	234,603	185,693	153,904	151,604	132,235	△ 53,458	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他()							
一般財源	234,603	185,693	153,904	151,604	132,235	△ 53,458	
個票枝番	主な事業内容						
	企業債利息	105,056	105,056	97,554	98,419	95,796	△ 9,260
	消費税	46,121	46,121	55,000	52,700	36,005	△ 10,116
	災害による特別損失	83,000	34,091				△ 34,091

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 要求額(d)-(c)
143,537	153,537	153,537	△ 367
143,537	153,537	153,537	△ 367
査定額	説明		
88,187			
64,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・上水道施設整備に伴い起こした企業債の利子償還 ・令和2年7月豪雨災害による特別損失を計上
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・企業債の発行額を企業債元金償還金を下回るよう努めていることに加え、企業債の利率が低利となっているため、利子負担は軽減されている。 ・令和2年7月豪雨災害時には、多くの水道施設が被災したが、指定管理者や水道事業者の協力のもと迅速な給水活動や応急復旧により大規模な断水を回避することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、企業債の発行額を企業債元金償還金を下回るよう計画的な資金調達に努め、利子負担の軽減を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・上水道施設整備に伴い起こした企業債の利子償還
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・企業債の発行額を企業債元金償還金を下回るよう努めていることに加え、企業債の利率が低利となっているため、利子負担は軽減されている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、企業債の発行額を企業債元金償還金を下回るよう計画的な資金調達に努め、利子負担の軽減を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・企業債の計画的な資金調達に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・財務部査定のとおりに

n_上水道事業_2

事業シート(令和3年度決算)

n_上水道事業_3

事業名	21100 原水及び浄水施設費	予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	資本的支出		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	1	建設改良費		水道ビジョン・経営戦略、過疎地域持続的発展計画				
			目	1	原水及び浄水施設費		根拠計画				
担当課	水道部 上水道課	内線	2254								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・取水・浄水設備の更新を行う。
----	--------------------	----	-----------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
上水道基幹管路の耐震化率	29.7%	30.5%	35%
上水道の有収率	73.23%	71.81%	85%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2			R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	503,893	324,819	344,883	517,444	414,422	89,603	
特定財源							
国費 (災害復旧費 1/2)				9,731	8,146	8,146	
県費 (生活基盤施設耐震化等交付金 1/3)	30,000	41,102	65,000	65,000	104,793	63,691	
その他(企業債)	60,000	61,000		1,265	1,265	△ 59,735	
一般財源	413,893	222,717	279,883	441,448	300,218	77,501	
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	紫外線処理施設整備	8,000	3,674	20,000	20,000	0	△ 3,674
	遠方監視装置整備	30,000	26,950				△ 26,950
	浄水施設老朽化更新	42,000	38,231	69,000	69,000	11,202	△ 27,029
	導水管路耐震化整備	160,000	47,439	250,000	377,561	366,836	319,397
	上野浄水場基幹管路耐震化整備	91,000	90,452				△ 90,452
	災害復旧費	63,000	5,931	0	45,000	34,909	28,978

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		290,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 要求額(d)-(c)	
258,431	257,731	257,731	△ 87,152	
			△ 65,000	
258,431	257,731	257,731	△ 22,152	
査定額	説明			
32,000				
30,000				
174,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 宮導水管(隧道)耐震化整備工事(継続費R2~R3) L=244m クラウド監視システム整備(国府地域) 基幹管路 上野浄水場内耐震化整備 L=117m
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 水道ビジョン・経営戦略に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより効率化を図る。 配水池等の耐震化事業を実施するとともに、老朽化した機器等を更新する。 施設・設備の更新・修繕は、予防保全と対症保全により実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 宮導水管(隧道)耐震化整備工事(継続費R2~R3) L=277m
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 水道ビジョン・経営戦略に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより効率化を図る。 配水池等の耐震化事業を実施するとともに、老朽化した機器等を更新する。 施設・設備の更新・修繕は、予防保全と対症保全により実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した浄水施設の改良及び機器更新に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに
--------------	--

n_上水道事業_3

主要事業個票(令和3年度決算)

事業名	21100 原水及び浄水施設費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	16	水道事業会計	担当課	水道部上水道課
枝番・内容	1 紫外線処理施設整備		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	2	資本的支出		
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	建設改良費	内線	2254	
		<input type="checkbox"/>		目		1	原水及び浄水施設費	作成年月	R4.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・紫外線処理施設による浄水機能強化
----	--------------------	----	-------------------

【参考】R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	8,000
	繰越	
	補正等	
	最終	8,000
決算額		3,674
対前年度増減額(決算)		3,674

【参考】R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	20,000
主な経費	・紫外線処理施設の認可・設計	
対前年度増減額(当初予算)		12,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	20,000
	繰越	
	補正等	
	最終	20,000
決算額		0
対前年度増減額(決算)		△ 3,674

R4予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	32,000
主な経費	・紫外線処理施設の認可・設計	
対前年度増減額(当初予算)		12,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績] ・宮水源紫外線処理施設建屋検討 ・宮水源紫外線処理施設照射実験	
[評価等] ・この業務により、施設の建設適地の検討や、宮水源の水に対する紫外線照射処理の有効性の確認をおこなった。	
次年度以降の考え方(担当課)	・浄水処理機能を強化することにより、水質等の安全性を向上させる。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・宮水源紫外線処理施設の認可・設計(継続費R3~R4)	
[スケジュール] 第2四半期～ 詳細設計業務、変更認可設計業務	

事業実績、評価等	
[事業実績] ・宮水源紫外線処理施設の認可・設計(継続費R3~R4)	
[評価等] ・施設の詳細設計及び変更認可に必要な書類の作成を進めている。	
次年度以降の考え方(担当課)	・浄水処理機能を強化することにより、水質等の安全性を向上させる。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・宮水源紫外線処理施設の認可・設計(継続費R3~R4)	
[スケジュール] 第4四半期 変更認可申請	

事業シート(令和3年度決算)

n_上水道事業_5

事業名	21200 配水施設拡張費	予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	資本的支出		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	1	建設改良費		水道ビジョン・経営戦略、過疎地域持続的発展計画				
			目	2	配水施設拡張費		根拠計画				
担当課	水道部 上水道課	内線	2254								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・配水施設の拡張整備を行う。 ・水道未給水地域解消のための助成制度に基づき、配水管整備を実施する。
----	--------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
上水道基幹管路の耐震化率	29.7%	30.5%	35%
上水道の有収率	73.23%	71.81%	85%

2.事業の実施結果等(Do)

		R2			R3		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		37,333	18,161	37,315	37,315	24,426	6,265
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(企業債)		0		8,370	8,370	8,370
一般財源		37,333	18,161	37,315	28,945	16,056	△ 2,105
個票枝番	主な事業内容						
	一般受託工事	25,000	16,389	25,000	25,000	22,911	6,522
	未給水地区解消工事	10,000	0	10,000	10,000	0	

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		45,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 要求額(d)-(c)	
37,064	37,085	37,085	△ 230	
37,064	37,085	37,085	△ 230	
査定額	説明			
25,000				
10,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・一般受託工事 L=392m
評価等	・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながる施設の統廃合や老朽化対策、耐震化等を進める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・一般受託工事 L=659m
評価等	・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながる施設の統廃合や老朽化対策、耐震化等を進める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

n_上水道事業_5

事業シート(令和3年度決算)

n_上水道事業 6

事業名	21300 施設改良費	予算	会計	16	水道事業会計	総計計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	資本的支出		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	1	建設改良費		水道ビジョン・経営戦略、過疎地域持続的発展計画				
			目	3	施設改良費		根拠計画				
担当課	水道部 上水道課	内線	2254								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・老朽管等の更新整備を行う。 ・基幹管路の耐震化整備を行う。
----	--------------------	----	-----------------------------------

総計計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
上水道基幹管路の耐震化率	29.7%	30.5%	35%
上水道の有収率	73.23%	71.81%	85%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	562,308	449,218	632,965	680,973	526,259	77,041	
特定財源	国費(災害復旧費 1/2)	18,500	0		7,500	7,500	
	県費(生活基盤施設耐震化等交付金 1/3)	70,000	74,802	65,000	65,000	△ 17,195	
	その他(企業債)	240,000	239,000	300,000	290,365	51,365	
一般財源		233,808	135,416	267,965	318,108	170,787	
35,371							
個票枝番	主な事業内容						
	地理情報システム(GIS)の整備	81,400	72,952	132,000	140,008	118,272	45,320
	配水管基幹管路耐震化整備	299,000	299,607	293,000	293,000	236,203	△ 63,404
	道路改良に伴う配水管布設替	73,900	22,863	108,000	108,000	64,094	41,231
	老朽管布設替	50,900	45,758	88,000	88,000	80,158	34,400
	下水道工事に伴う配水管布設替			9,000	9,000	3,915	3,915
	R2給水装置設置(給水拠点整備)/R3災害復旧費	3,000	3,773	0	40,000	21,092	17,319
	消火栓改良	1,200	1,166				△ 1,166

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		590,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 要求額(d)-(c)	
572,910	567,410	567,410	△ 65,555	
	100,000	100,000	35,000	
300,000	300,000	300,000	0	
272,910	167,410	167,410	△ 100,555	
査定額	説明			
73,800				
360,000				
67,000				
57,000				
1,600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽管対策及び道路改良に伴う配水管布設替 L=1,366m ・基幹管路耐震化 L=1,148m ・基幹管路耐震化率 29.7% ・給水拠点整備 N=2か所 ・地理情報システム(GIS)の整備(継続費R2~R4)
評価等	・更に効果的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・水道ビジョン・経営戦略に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより効率化を図る。 ・水道施設の計画的な更新など適切な資産管理を行うため、地理情報システム(GIS)の整備を進める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽管対策及び道路改良に伴う配水管布設替 L=1,659m ・基幹管路耐震化 L=1,371m ・基幹管路耐震化率 30.5% ・地理情報システム(GIS)の整備(継続費R2~R4)
評価等	・更に効果的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・水道ビジョン・経営戦略に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより効率化を図る。 ・水道施設の計画的な更新など適切な資産管理を行うため、地理情報システム(GIS)の整備を進める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹管路耐震化整備に必要な経費を計上 ・道路改良等に必要な経費を計上 ・老朽管布設替に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

n_上水道事業 6

事業シート(令和3年度決算)

n_上水道事業_7

事業名	21400 営業設備費、有形固定資産購入費	予算	会計	16	水道事業会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	資本的支出		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	1	建設改良費		水道ビジョン・経営戦略、過疎地域持続的発展計画				
			目	4.5	営業設備費・有形固定資産購入費		根拠計画				
担当課	水道部 上水道課	内線	2254								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・量水器を設置する。 ・水源施設用地を確保する。
----	--------------------	----	-----------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
上水道基幹管路の耐震化率	29.7%		35%
上水道の有収率	73.23%		85%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2			R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	12,270	8,278	17,700	17,700	13,540	5,262	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他()							
一般財源	12,270	8,278	17,700	17,700	13,540	5,262	
個票枝番	主な事業内容						
	庫出量水器	4,000	1,487	4,000	4,000	1,308	△ 179
	器具購入	7,000	5,665	13,700	13,700	12,232	6,567
	水道施設用地購入	270	268				△ 268
	応急給水対策	1,000	858				△ 858

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 要求額(d)-(c)
40,000	8,900	8,900	△ 8,800
40,000	8,900	8,900	△ 8,800
査定額	説明		
4,000			
4,900	上水道管理システム機器		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・新規開栓及び再開栓による量水器の庫出 ・応急給水栓の購入
評価等	・災害時緊急時に効率的に応急給水を行う体制を整えた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・新規開栓及び再開栓による量水器の庫出 ・水質検査機器、非常用発電機の購入
評価等	・災害発生時においても、電源を確保し給水できる体制を整えた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・紫外線処理施設整備に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

n_上水道事業_7